

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

1. たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のうごき 人口/230,165人 男117,074人 世帯数/66,785世帯
(53.11.30現在) (前月より+403人) 女113,091人 (前月より+117世帯)

発行/ 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集/ 市長公室広報広聴課 発行日/毎月1日・15日



あげまして
おめでとうございます

市民の皆様が、明るく希望に燃える新春を迎えられましたことを心からおよろこび申し上げます。

私は市民の方からのご支援をいただき昨年十一月、市長に就任して以来、市民から広く意見を聞き、公正な判断に基づいた市政を基本理念に、「私たちの街、ふるさと柏」を建設することに全力をあげるよう努力したいと考えています。それには、できるだけ多くの市民との対話をあらゆる機会をとおし推進させ、住民参加の行政を運営させる所存であります。

柏市は、県北の中核都市として発展し続ける中であつて、解決しなければならぬ課題は山積してあります。とりわけ、周辺地域での上下水、交通など生活に直結する生活環境整備は地域的特性を生かし、計画的な手法をもつておし進め、地域での住民同士の心の触れ合いの場づくり、郷土意識の定着化を図つていきたいと考えております。

柏市民の年齢構成は若いだけに将来への発展要素は限りないとみられます。今後、老若を問わず市民との触れ合いを深め、皆様の英知とご理解、ご協力をまつて明るい豊かな郷土を建設してまいる所存でありますことを申し述べまして新年のごあいさつとさせていただきます。

柏市長 鈴木 眞

むかし



昭和4年当時の柏町鳥瞰図。当時の人口は約7,000人。駅前通りや中央通り、旧水戸街道沿いには、小規模な商店街が形成されていましたが、一歩裏道に入ると、畑や松林、雑木林でした。

今年市制が施行されて二十五周年になります。昭和二十九年九月、柏町、田中村、土村、それに小金町が合併して東葛市となり、さらに二カ月後、小金町の大部分を松戸市に編入し、新たに富勢村の一部を加え「柏市」を誕生させました。当時の人口は約四万人、のどかな地方都市でした。その後、年々人口が増加し、現在では約二十三万人、県北の中心都市としての位置を築くまでになっています。今号は、市制施行二十五周年のこの時期に「柏のいま・むかし」と題し、新旧の様子を写真でみることにしました。皆さんは、この写真からどのようなことを感じますか。私たちのまち、ふるさと柏「づくり」に何かを提供してくれるものと思います。あと二十二年余りで二十一世紀。そのとき、柏はどう変わっているのでしょうか。家族で話し合うのも、また楽しいものです。



運河・水せき

利根川と江戸川を結ぶ全長八キロの利根運河は、明治二十三年に完成しました。それまで、利根川から関宿をう回していたものが、これによって、大幅な時間の短縮と輸送力の向上が図られました。その後、鉄道と自動車の発達で水運の衰退を招き、昭和十六年にその命運を閉じました。利根運河は、現在、首都圏への上水用導水路としてまた、市内船戸の水せきも運河保全から水資源確保へとその役割を変えています。



手賀沼



遊水池



利根川流域に広がる利根遊水池は、今でこそ優良な農地ですが、以前は流作場といわれる低劣な耕地で、川の増水のたびに作物が流されました。ここには大小の沼が散在し、中でも最大だった和田沼では、カモ猟が農家の副業として盛んに行われました。

淡水魚の宝庫手賀沼はコイ、フナ、ワカサギ、ウナギなどの産地として名をはせ、漁業が盛んでした。また、手賀沼は人々のいこいの場でもありました。昭和二十七年に、当時の柏町が戸張に設置した町営水泳場は、沼の水も澄み、多くの遊泳者でにぎわいました。

柏駅東口付近は、昭和三十年の大火後に防火帯建築工事が進められ、近代的な街に生まれ変わろうとしていました。しかし、西口には乗降場がなかったため、この方面の人たちは不便をかこっていました。昭和三十一年、住民の長い間の運動が実を結び、やっと西口が開かれました。新国道六号線の建設が着工されたのもこの年のことです。



柏駅西口



市では、時代を問わず柏の古・並み、道路、鉄道、庶民の生活の写真を求めています。昔の街「むかし」が感じられるもの、ぜひ写し取ってほしいです。市役所市史編さん係(67-1111、内線三三〇)までご連絡下さい。

なつかしい「柏の姿」

古い写真求めています

水戸街道は、徳川御三家の城地水戸と江戸を結ぶ街道で、五街道に次ぐわき往還として重視され、宿駅制度が設けられていました。松戸、小金、我孫子が宿場町の役を果たし、柏は小金宿と我孫子宿の中間に位置しました。水戸街道が通っていたところは小金原と呼ばれる一面の荒野で、陽ざしをさえぎるものもなく旅人が難渋したといわれます。このため街道に沿って松が植えられたといい今谷上町付近には、街道のなごりがあります。また、このあたりは小金牧という幕府の牧場で、馬が放牧されていました。



水戸街道



柏の味



柏の変ぼうぶりを象徴するのは柏駅東口の再開発事業の完成です。それまでは狭い駅前広場に歩行者、バス、タクシーがひしめいていました。昭和48年10月、この事業が完成すると同時に、20万都市にふさわしい玄関となりました。



豊四季台団地

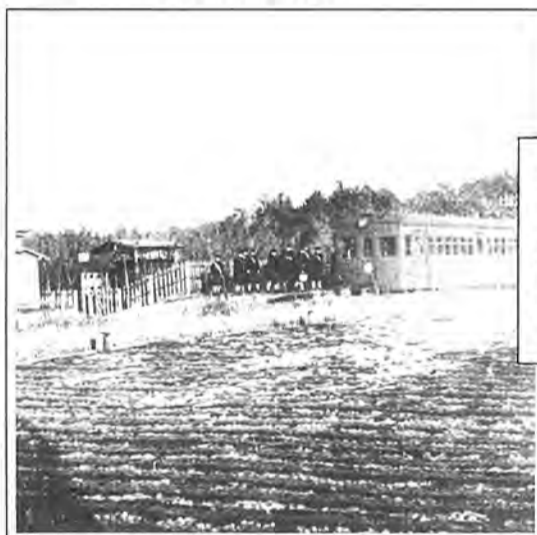


市役所

昭和40年初めまで使われていた旧庁舎は、戦時中、柏憲兵分遣隊庁舎として建てられたもので、戦後払い下げを受け柏町役場としたものです。昭和29年の町村合併で柏市が誕生すると柏市役所となり、現庁舎が完成するまで使用しました。

 柏市史の入門書
柏のむかし
 発売中
 定価 500円
 市史編さん係へ

昭和三年に開設された柏競馬場は千六百坪のコースを持ち、地方競馬場としては当時最大の規模を誇り、一日に二、三万人の観客が集まるほどの盛況ぶりだったといえます。しかし、終戦後は観客が集まらず、昭和二十五年二月に閉鎖。その後、日本住宅公団豊四季台団地が建設され、現在に至っています。



明治44年、野田と柏を結ぶ東武野田線が開通し、豊四季駅ができました。その後、北総鉄道がこれを買収し総武鉄道と改称され、現在の東武鉄道野田線へ。写真は昭和8年に設置され、今は廃止された柏競馬場前駅。現在の気象大学校正門前あたりにあります。

東武鉄道



まつり



神社の年中行事の中で最も重要な「祭り」。厳粛なものであると同時に、氏子である一般民衆の交流の場でもありました。祭りのために人々は協力し合い、喜び合い、結束していました。しかし、社会環境の変化によって、祭りのあり方も変わってきました。昨年は、触れ合いの場、ふるさとづくりの場にしようとして市民の総参加を呼びかけて「柏市民フェスティバル」が盛大に催され、柏おどりやパレードが街をねり歩きました。写真は、昭和初期の香取神社の祭り風景と昨年の柏まつりの一場面。

おしらせ

催し

税のしくみを知らう 16日に消費者講座

今年も二月十六日から三月十五日まで確定申告が行われます。今年最初の消費者講座では「くらしと税金」をテーマに、やさしい税金の勉強会が開かれます。じょうずな家計のやりくりのためにも税金対策の知識を身につけてみませんか。

○とき 一月十六日(火)午後一時～同三時 ○ところ 柏市消費生活センター ○講師 立教大学教授 和田八東氏 ○定員 先着七十人 ○費用 無料 ○申し込み 一月五日(金)午前十時から同センター(63-五八五三)へ電話か直接おいでを。

三種混合、を実施

三種混合予防接種(百日ぜき、ジフテリア、破傷風)が次のとおり行われます。今回対象となるのは、昨年十月～十二月にかけて二回目の同予防接種を受けた人のみです。

○とき 一月十日(水)午後一時半～同二時半 ○ところ 柏市保健センター(市民文化会館の隣) ○該当者 昭和五十一年一月一日から昭和五十一年三月三十一日までに生まれた方ですでに二回目まで受けている方 ○持参するもの 前回接種した

ときの接種済証と問診票(必要事項は記入しておいて下さい) ○予防接種を受けてはいけな
い場合 ▼発熱している場合
▼著しく栄養障害をきたしている場合 ▼心臓血管系や腎臓・

肝臓疾患にかり、現在、急性期もしくは活動期にある場合
▼接種液による異常な副作用を呈したり、接種前一年以内にけいれんの症状を呈したことが明らかでない場合 ▼そのほか医師が

接種不適と診断した場合 ○接種を受ける日は体温を計り、健康状態のよくなる保護者が付き添って下さい。 ○問い合わせ 健康管理課(64-三三三三)へ。

でんわ	
柏市役所	67-1111
田中出張所	31-5702
土出出張所	72-4802
富勢出張所	31-6622
光ヶ丘出張所	72-2702
豊四季団地出張所	45-3811
南部出張所	72-2670
西原出張所	(0471) 54-5988
教育委員会	64-2222
保健センター	64-3333
水道一部	66-2191
中央公民館	67-2224
消防本部	64-0119
市立図書館	64-5346
市民文化会館	64-9141
市民体育館	64-9573
第一清掃(し尿)	45-7045
第二清掃(ゴミ)	31-7900

自然沼の手賀



＜ガシャモク＞

日本で初めて手賀沼で発見された記念すべき水草であったが、沼が汚染されて貴重なこの草も消えてしまった。残念というほかない。(写真と文・千葉県生物学会委員 斎藤吉永氏)

募集

市営住宅の入居者募る

8日から受け付け開始

市では、市内高田に建設を進めている市営住宅(鉄筋コンクリート造り、三階建て)の三月完成を前に入居希望者を次のとおり募集します。

また、同時に市営住宅空家の募集も行います。

【新設の住宅(第二種)】

○募集戸数 十八戸(四月一日入居見込み) ○間取り 三DK(六畳、四・五畳、四・五畳、ダイニングキッチン、浴室、便所) ○家賃 三月の市議会

募集

空家住宅(第一種、第二種)

空家が生じた場合に順次入居できるようにあらかじめ入居者を決定しておきます。なお、入居時期、場所、家賃などは確定しません。

▽入居資格 ▽日本国籍を有する人で、市内在住が在勤の方
▽住宅困窮者で単身でないこと
▽税金の滞納がないこと ▽申し込み時の家族全員の過去一年間の平均月収(給与所得控除と扶養控除を差し引いた額)が法令で定める基準の方。なお、この基準額は現時点では第一種が八万一千円以下、第二種が四万七千円以下となっています。

○申し込みと問い合わせ 一月八日(月)から同十三日(土)まで決まりますが、二万円前後の見込み
【空家住宅(第一種、第二種)】
空家が生じた場合に順次入居できるようにあらかじめ入居者を決定しておきます。なお、入居時期、場所、家賃などは確定しません。

案内相談

競争入札参加希望者は申請書を契約課へ

市が昭和五十四年度に発注する工事や資材、物品などの調達

年始のごみ収集

燃える 5日から収集します。なお、第一、三月曜日が収集日に当たっている地域では、祝日に当たるため1月29日に振り替えて収集します。

燃えない 正月の間、家庭で出たごみは路上に出さないように願います。

注意

お正月三日までの急病は

昼間 当番医家内電話63-0119
夜間 柏市急病センター(内科・小児科) 午後7時～同10時
柏市休日急患歯科診療所 午前10時～同11時30分
柏市保健センター内(市民文化会館隣)

はしかの予防接種

一月から無料で実施

市では、はしかの流行にそなえて、一月から「はしかの予防接種」を行うことになりました。接種の方法は各自が医療機関で行う個別方式です。はしかの予防接種を行う医療機関の窓口にはポスターが掲示されています。

農委選挙人名簿の登録

10日までに申請を

農委委員の選挙人名簿は、毎年一月一日現在で市の選挙管理委員会がみなさんの申告に基づいて調製しています。この名簿に登録されるのは次の要件に該当する昭和三十四年四月一日以前に生まれた方です。①十七歳以上の農地を耕作する業務を営む方 ②前号の方の同居の親族と、その配偶者で耕作従事日数が年六日以上の方。

表紙の言葉

坂東太郎(利根川)が作りだした広大な自然。市内大室地先の河川敷の中、約二十五万平方メートル、六人の農業青年たちによって開墾されました。近郊農業として生きる東葛地区で、大規模な耕地が開かれるのはまだ、関係者も青年たちのお願いしました。

今月の市民相談

▼法律相談 八日(二十一日、二十九日) ▼人権相談 十六日
▼行政相談 二十五日 いずれも時間は午前七時～午後三時
場所は市民相談室 ▼交通相談 十二日、二十六日 午前十時～午後三時 本庁第六会議室で
▼結婚相談 日・水曜日 午後一時～同三時 中央公民館で
▼心配ごと相談 日曜日午後一時～同三時 水曜日午前十時～午後三時 いずれも中央公民館で
▼消費生活苦情相談 月、火、木、金曜日午前十時～午後四時 消費生活センターで
▼家庭児童相談 月・金曜日午前九時～午後四時 土曜日午前九時～正午 いずれも婦人児童課で
▼老人福祉相談 月・木曜日午前十時～午後三時 老人福祉センター(柏寿荘)32-三四四
○へ電話で ▼発明特許相談 毎月第一土曜日午後一時～同三時 市民サロンで ▼移動少年相談 十三日 午後一時～同四時 田中小学校で ▼年金相談 十二日 午前十時～午後三時 市民サロンで ▼酒害相談 十日 午後六時～同八時半 中央公民館で ○十四日 正午、午後五時 市民サロンで ○十七日 午後二時～同四時 旭町近隣センターで ○二十四日 午後六時～同八時半 中央公民館で

○対象者 昭和五十一年一月一日生まれから昭和五十二年六月三十日生まれまでの方
○期間 一月十日から三月三十一日までの間の健康状態の良いときに受けて下さい。
○費用 全額(四千円)市で負担します。
○受けなくともよい場合 すでにはしかにかかった場合または、はしかの予防接種を受けたことのある場合は必要ありません。
○そのほか 接種前後の注意事項やほかの予防接種との間隔などについては医師の指示にしたがってください。
○問い合わせ 健康管理課(64-三三三三)へ。

図書館

二月のごあんない
▽親と子の読書会
○とき 二十日(土)午後二時から
○テーマ 代田昇作「うみのみずはなぜかいらい」
「四人の兵士のものがたり」
「四の兵士のものがたり」
○対象 小学三、四年生とその親
▽子供の本を読む会
○とき 十九日(金)午前十時半から
○テーマ 後藤竜二「ぼくらはだして」
○対象 お子さんをお持ちの方
▽お昼の読書会
テーマとして決められた本を
読んだ感想などを出しあい、作品に対する理解をいっそう深めてもらおうとする会です。
○とき 二十四日(水)午後一時から
○テーマ 山本道子「ベティさんの庭」
○対象 一般市民
▽おはなし会
○幼児から小学校低学年向き
○十日(水)「おくびょううさぎ」
「ちいさいひつじとち

初笑の新春市民寄席

13日に柏市民文化会館で

出演者 林家のん平 柳亭小痴楽 花島皆子(奇術) 三遊亭遊朝 柳家小せん コロンビア・ライト 三遊亭内遊

○とき 一月十三日(土)第一回 開演午後一時半～同四時十分 第二回 午後五時～同七時半(開場は三十分前) ○ところ 柏市民文化会館小ホール ○入場料 千円(全席指定) ○前売場所 ところ友の会(本館六階) 高島屋友の会(中二階) 浅野書店(スカイプラザ柏三階) 市民文化会館 ○問い合わせ 市民文化会館(64-九一四一)へ。